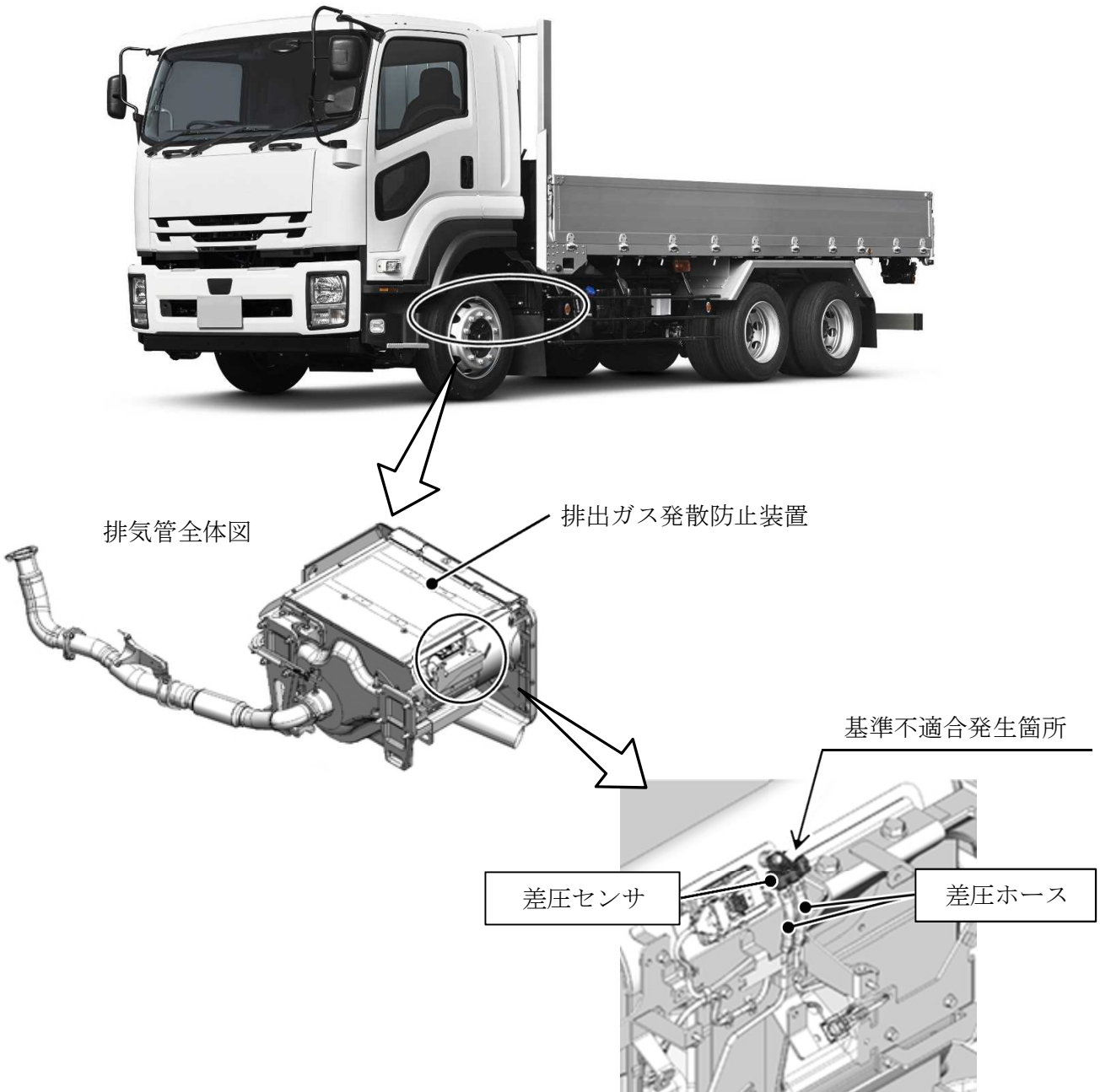


改善箇所説明図



トラックの排出ガス発散防止装置において、差圧センサに組み付ける差圧ホースの材質が不適切なため、当該ホースから放出されるヨウ素により差圧センサの回路が腐食し断線するものがある。そのため、エンジン警告灯が点灯し、EGRバルブの制御を停止することにより排出ガスが基準値を満足しなくなるおそれがある。

改善の内容 ;

全車両、差圧ホースを対策品に交換し、差圧センサを新品に交換する。

識別 : 助手席側ドア開口部のシリアルナンバープレートに識別シール (黄色) を貼付する。

注 : は、措置する部品を示す。